

令和2年度

# 事業概要書

竹田土木事務所



# 目 次

1.	職 員 現 員 数	-----	2
2.	管 内 の 現 況	-----	3
	イ 道 路 現 況 (国道・県道)	-----	3
	ロ 河 川 現 況	-----	5
	ハ 砂 防 現 況	-----	6
3.	令 和 2 年 度 の 事 業 概 要	-----	10
	イ 主要施策（重点事業）の執行状況 (令和2年度)	-----	10
	ロ 公共事業施工箇所調書 (令和2年度)	-----	12
	ハ 単 独 事 業 費 調 書 (令和2年度)	-----	19
	ニ 災害復旧事業進捗状況調書	-----	20
	ホ 工事検査箇所調書	-----	20
4.	用 地 登 記 事 務 処 理 状 況	-----	21

1. 職員現員数

(令和2年4月1日現在)

職 種 組織及び現員		一般行政職員		技 能 労 務 職 員					計	非常勤 嘱託 職 員	備 考	
		事 務	技 術	事務補佐	技術補佐	技 師	道 路 パトロール員	土木巡視員				業務技師 (道路パトロール員)
現 員	総 務 課	7	1	2					10	4		
	総務班	5	1						6	1	所長、次長兼総務課長を含む	
	用地班	2		2					4	3		
	建設・保全課	2	16					1	1	20	4	
	管理班	2	1					1		4	1	建設・保全課長を含む
	保全班		6						1	7	1	
	企画・道路班		5							5		
	河川砂防班		4							4	2	
	計	9	17	2				1	1	30	8	合計38名

## 2. 管内の現況

市町村	人口(人)	面積(k㎡)	備考
竹田市	20,108	477.53	人口：令和2年 4月 1日現在 (大分県の人口推計による) 面積：令和2年 1月 1日現在 (国土地理院 全国都道府県市区町村別面積による)

イ 道路現況(国道・県道)

(道路)

(平成31年4月1日現在)

道路種別	路線数	実延長 (m)	改良別内訳				路面別内訳			
			改良済(m)	%	未改良(m)	%	舗装済(m)	%	未舗装(m)	%
国 道	2	32,691	32,691	100.0	0	0.0	32,691	100.0	0	0.0
主要地方道	3	58,755	52,728	89.7	6,027	10.3	58,755	100.0	0	0.0
一般県道	11	103,596	83,032	80.1	20,564	19.9	103,596	100.0	0	0.0
計	16	195,042	168,451	86.4	26,591	13.6	195,042	100.0	0	0.0

注 1) 改良幅はW=5.5m以上

2) 旧道は除く

3) 舗装は簡易舗装含む

( 橋 梁 )

(令和2年4月1日現在)

道路種別	箇所数	延長 (m)
国 道	16	882.0
主要地方道	33	986.0
一般県道	41	1,958.0
計	90	3,826.0

注 1) 旧道は除く。

( ト ン ネ ル )

(令和2年4月1日現在)

道路種別	箇所数	延長 (m)
国 道	5	826.0
主要地方道	10	1,344.0
一般県道	8	1,012.0
計	23	3,182.0

注 1) 旧道は除く。

( ダ ム )

(令和2年4月1日現在)

名 称	形 式	堤 高	堤 頂 長	総貯水容量
稲葉ダム	重力式コンクリートダム	56.0m	233.5m	727万m <sup>3</sup>

口 河川現況

(令和2年4月1日現在)

河川名	延長(m)	河川名	延長(m)	河川名	延長(m)
<b>【大分川水系】</b>		橘木川	3,000	稲葉川	26,838
芹川	22,335	新藤川	4,000	米山川	5,200
小津留川	2,800	小賀川	2,640	久住川	12,100
馬門川	5,800	緒方川	23,140	深迫川	1,000
二又瀬川	4,000	十角川	7,700	田町川	7,050
城後川	3,200	太田川	4,500	下の川	1,000
大谷川	3,000	神原川	7,100	境川	3,300
社家川	5,580	中角川	2,500	平木川	2,070
小鶴川	2,200	名子川	2,800	神馬川	6,220
河内川	5,200	波木合川	1,500	潤島川	8,730
市川	3,250	緩木川	4,300	家古屋川	4,200
七里田川	5,100	大野川	26,025	産山川	1,100
冷川	3,210	濁淵川	12,500	玉来川	18,083
<b>計(12河川)</b>	<b>65,675</b>	井無田川	3,000	矢倉川	4,200
<b>【大野川水系】</b>		笹無田川	9,100	滝水川	17,018
馬渡川	3,500	折立川	3,100	間戸川	3,000
田代川	3,200	法崎川	1,700	<b>計(39河川)</b>	<b>266,914</b>
吐合川	4,800	山の口川	1,500		
山崎川	9,200	藤渡川	5,000	<b>合計(51河川)</b>	<b>332,589</b>

ハ 砂防現況

(砂防指定地)

(令和2年4月1日現在)

河川名	延長(m)	河川名	延長(m)	河川名	延長(m)
久保川	1,200	下の川	1,400	中山川	260
栗木川	1,000	漆迫川	450	笹無田川	1,140
大石川	4,200	野鹿川	110	栃原川	635
小鶴川	4,500	神原川	2,600	五衛門谷川	110
河内川	7,400	田町川	5,700	中村川	285
家古屋川	1,000	神馬川	2,100	第2小津留川	240
名子川	2,000	尾谷川	600	波木合川支川	385
山崎川	6,000	新藤川	4,600	鹿風紺屋川	382
潤島川	8,730	石の原川	1,932	第3小津留川	240
久住川	5,000	石の原川支川	350	梶屋川	410
沢水川	1,800	七里田川	3,360	篠尾川	138
冷川	1,183	平木川	3,300	倉木川	930
吐合川	4,800	宮の原川	2,400	日向塚川	352
波木合川	2,300	白泉川	402	城北川	620
滝水川	3,300	鳴子川	1,320	中尾川	317
大野川	5,600	塩付川	217	第2栃原川	420
馬渡川	3,100	滑瀬川	132	ハズヤスミ川	455
藤渡川	3,400	粟生川	164	宮尾中尾川	445
山の口川	5,500	平原川	92	滑瀬川	180
境川	5,300	辻川	149		
緩木川	2,400	山中川	260	計(61河川)	119,295



急傾斜地崩壊危険箇所市町村別（整備率）一覧表

（令和2年3月31日）

市内町村名	指定箇所数 A	危険箇所数 B	要対策箇所数 C	概成箇所数 D	着手箇所数 E	要対策箇所の整備率 D/C（％）
旧竹田市	81	192	179	77	86	43.0%
竹田市荻町	2	12	9	3	2	33.3%
竹田市久住町	6	19	19	6	6	31.6%
竹田市直入町	8	15	14	6	7	42.9%
計	97	238	221	92	101	41.6%

※ 危険箇所：保全人家5戸以上の危険箇所

※ 要対策箇所：他事業（保安林、道路等）应予べき以外の箇所

(地すべり防止区域)

(令和2年4月1日現在)

市町村名	地域名	指定面積(ha)	市町村名	地域名	指定面積(ha)	市町村名	地域名	指定面積(ha)
竹田市	柄々	6.5						
竹田市	瀬の口地区	8.8				合計	2	15.3

(急傾斜地崩壊危険区域)

(令和2年4月1日現在)

市町村名	地域名	着手別	指定面積(a)	市町村名	地域名	着手別	指定面積(a)	市町村名	地域名	着手別	指定面積(a)
竹田市 (旧竹田市)	慶順川	●	55	竹田市 (旧竹田市)	近戸	●	325	竹田市 (旧竹田市)	橋本	●	53
	川向	●	902		提灯谷1号	●	135		拝田原	●	254
	山川	●	209		提灯谷2号	●	74		鏡	●	76
	五衛門谷	●	100		荒牧	●	55		山の神	●	79
	稻荷谷	●	148		三砂	●	22		井手の上	●	223
	奥ノ谷	●	333		八幡山	●	165		鷹匠町	●	31
	本町	●	70		第2三砂	●	35		下矢倉	●	228
	山手	●	806		第2下木	●	110		カギ畑	●	47
	下木	●	140		阿蔵	●	60		桜瀬	●	54
	殿町	○	追加準備中		第1久戸	●	212		平	●	117
	飛田川	●	30		第2久戸	●	95		柚谷	●	51
	玉来	●	18		第2阿蔵	●	33		鶴原	●	52
深迫	●	74	立小野	●	88	米納	●	62			

市町村名	地域名	着手別	指定面積(a)	市町村名	地域名	着手別	指定面積(a)	市町村名	地域名	着手別	指定面積(a)	
竹田市 (旧竹田市)	近戸第2	●	264	竹田市 (旧竹田市)	古園	●	89	竹田市 久住町				
	上角西	●	14		岩本	▲	224		添ヶ津留	●	104	
	大口	●	33		第2赤坂	●	8		飛森	●	80	
	百木	●	93		西ノ前	●	111	小計	6	829		
	紙漉	●	90		栗元	●	152	竹田市 直入町	桑畑	●	575	
	魚住	●	25		内園	▲	78		原山	●	44	
	拝田原第2	●	134		平3号	●	95		山脇	●	143	
	玉来東	●	101		篠尾	●	11		柚柑子	×	90	
	中	●	85		折立	▲	40		御前湯	●	36	
	赤坂	●	88		岩瀬	▲	47		天神	●	25	
	島園	●	115		河宇田	●	124		城後	●	58	
	妙見	●	134		岩木第2	●	147		久保	●	39	
	坂折	●	54		小仲尾	○	47		小計	8	1,010	
	第2杣谷	●	76		次倉中央	○	109		竹田市 荻町	野鹿	●	146
	田原	▲	95		渡瀬	○	手続き中	宮平		●	257	
	長小野	●	220		上下木	○	81	小計	2	403		
	穴井迫	●	145		濁淵	○	手続き中					
	あざみ	●	36		田原	○	準備中					
	横枕	●	199		七里	○	準備中	合計	104		12,272	
	栃瀬	●	200		第3杣谷	○	準備中	着手別内訳 箇所表				
	猿口	●	137		尾園	○	準備中	●	概成	87	箇所	
	雉ヶ平	●	238		次倉中央2	○	準備中	▲	一部概成	5	箇所	
	大津留	●	81		小計	88	10,030	○	実施中	11	箇所	
	鬼森	●	99		竹田市 久住町	南稲葉	●	112	×	未着手	1	箇所
蘇菜	●	47	須崎	●		420	計		104	箇所		
会々	●	93	今村	●		89						
米納沢	●	150	神馬	●		24						

### 3. 令和2年度の事業概要

#### イ 主要施策（重点事業）の執行状況

##### （1）一般国道442号 道路改良事業

###### 〔事業の目的〕

本路線は、大分市の一般国道210号を起点とし、豊後大野市、竹田市、熊本県、日田市を經由し、福岡県大川市の一般国道208号に至る延長約155kmの幹線道路で、九州の東西を連結する主要な路線である。

このうち、竹田市久住町の熊本県境付近は、阿蘇くじゅう国立公園内の重要な観光ルートと位置づけられているが、線形不良で路肩も狭小であり、通行に支障をきたしている。このため、走行快適性及び交通安全性の向上と、観光施設へのアクセス強化によるツーリズム振興を目的として道路整備を行う。

###### 〔事業の執行状況及び成果〕

本事業は、全体延長L＝1,975mの道路改良事業である。

平成26年度に事業着手し、平成29年度に一部区間（L＝320m）について供用開始した。令和2年度は引き続き工事を推進する。

##### （2）主要地方道 庄内久住線 道路改良事業

###### 〔事業の目的〕

本路線は、由布市の一般国道210号を起点とし、一般国道442号へ至る総延長約29.4kmの幹線道路であり、道路沿線には竹田市久住支所等の公共施設や救急指定病院が立地している。また、長湯温泉等の観光拠点も点在しており、ぐるっとくじゅう周遊道路の一部として観光路線の一翼を担っている。

このうち、竹田市久住町の中心部に位置する久住工区は、人家が連担し、幅員が狭く、歩行・通学路空間が確保されていないため、歩行者の安全性、観光バス等の大型車両の離合にも支障をきたしている。このため、これらの問題点を解消し、竹田市中心部及び旧久住町中心部（公共施設等）へのアクセス強化を図るため、道路整備を行う。

###### 〔事業の執行状況及び成果〕

本事業は、全体延長L＝830mの道路改良事業である。

平成25年度に事業着手し、令和2年度は引き続き用地取得及び工事を推進する。

(3) 一級河川 濁淵川 広域河川改修事業

[事業の目的]

濁淵川は、竹田市大字城原の木原山の南西山麓に源を発し、大野川に流入する流域面積37.7km<sup>2</sup>の1級河川である。本河川は、平成24年7月の九州北部豪雨により、浸水面積17.0ha、床上浸水18戸、床下浸水12戸の甚大な被害が生じた。このため、平成29年度から広域河川改修事業を実施し、浸水被害の解消を図るものである。

[事業の執行状況及び成果]

本事業は、全体計画延長L=750mの河川改修事業である。  
平成29年度より事業着手し、令和2年度は千引工区の用地取得を推進する。

(4) 一級河川 玉来川 広域河川改修事業

[事業の目的]

玉来川が流れる竹田市には、城下町としての歴史的風情や文化資源が多く残されているが、貴重な文化資源の拠点的役割を担ってきた「文化会館」が平成24年7月の九州北部豪雨で被災したため、「総合文化ホール」としてリニューアルする他、公園整備や道路整備などを進めている。このため、文化会館周辺を流れる玉来川を親しみあふれる市民の憩いの場とするために、令和元年度から「かわまちづくり」事業を実施し、観光振興の促進を図るものである。

[事業の執行状況及び成果]

本事業は、全体計画延長L=820mの河川改修（かわまちづくり）事業である。  
令和元年度より事業着手し、令和2年度は下流工区の低水敷埋立て工事を推進する。

(5) 都市計画道路 玉来吉田線 街路事業

[事業の目的]

本路線は、竹田市中心市街地の南西部に位置し、JR豊肥本線玉来駅と国道57号を結ぶ幹線道路であり、沿線や周囲には、住居、商業施設、玉来駅、玉来郵便局、学校等が立地していることから、住民の生活道路や通学路としての機能の他、交通結節点や商業施設等へのアクセス機能として重要な役割を担っている。

道路の現況は、車道幅員が狭く歩道が整備されていないため、交通事故が発生しており、走行性や安全性が低く危険な状況である。このため、車道幅員を拡幅し、両側に歩道を整備することで、自動車等の走行性・安全性の向上、及び歩行者の安全確保を図るものである。

[事業の執行状況及び成果]

本事業は、全体計画延長L=530mの街路事業である。  
令和2年度より事業着手し、令和2年度は地形測量、道路設計等を推進する。

ロ 公共事業施工箇所調査

注1:補助事業については内示額を、交付金事業については交付申請予定額を記載しています

注2:工事費は内示額又は交付申請予定額であり、執行額とは異なります

注3:事務費除きの工事費を記載しています

図面 番号	区 分	種 別	工 種	路線・河川 港 湾 名	位 置		工事費(千円) ( )は用地補償費	新規 継続 の別	概 要 上段:全体事業費 中段:2年度 下段:3年度以降	C=金額(千円) L=延長(換算) H=高さ( ") A=面積( ")
					市町村	大字				
1	道路	社会資本 整備総合 交付金	道路改良	国道442号 (久住拡幅Ⅱ)	竹田市 久住町	白丹	175,000 ( 0 )	継続	C= 580,000 L= 1,575 C= 175,000 L= 475 C= 250,000 L= 679	
2	道路	社会資本 整備総合 交付金	道路改良	国道442号 (久住拡幅Ⅱ)	竹田市 久住町	白丹	100,918 ( 0 )	継続	C= 250,000 L= 400 C= 100,918 L= 161 C= 0 L= 0	
3	道路	社会資本 整備総合 交付金	道路改良	白丹竹田線 (下志土知工区)	竹田市	下志土知	150,000 ( 0 )	継続	C= 803,000 L= 930 C= 150,000 L= 174 C= 175,000 L= 203	
4	道路	社会資本 整備総合 交付金	道路改良	白丹竹田線 (飛田川工区)	竹田市	飛田川	50,000 ( )	継続	C= 420,000 L= 882 C= 50,000 L= 105 C= 0 L= 0	
5	道路	社会資本 整備総合 交付金	道路改良	庄内久住線 (塩手工区)	竹田市 直入町	下田北	150,000 ( 600 )	継続	C= 800,000 L= 960 C= 150,000 L= 180 C= 150,000 L= 180	
6	道路	防災・安全 交付金	道路改良	庄内久住線 (久住工区)	竹田市 久住町	久住	140,000 ( 50,210 )	継続	C= 950,000 L= 830 C= 140,000 L= 122 C= 150,000 L= 131	
7	道路	防災・安全 交付金	道路改良	神原玉来線 (中尾工区)	竹田市	中尾	31,000 ( 31,000 )	継続	C= 1,830,000 L= 838 C= 31,000 L= 14 C= 112,000 L= 51	
			道路改良 計	7箇所			796,918 ( 81,810 )			

注1:補助事業については内示額を、交付金事業については交付申請予定額を記載しています  
 注2:工事費は内示額又は交付申請予定額であり、執行額とは異なります  
 注3:事務費除きの工事費を記載しています

図面 番号	区 分	種 別	工 種	路線・河川 港 湾 名	位 置		工事費(千円) ( )は用地補償費	新規 継続 の別	概 要 上段:全体事業費 中段:2年度 下段:3年度以降	C=金額(千円) L=延長(換算) H=高さ( ") A=面積( ")
					市町村	大字				
8	道路	防災・安全 交付金	交通安全	庄内久住線 (仏原工区)	竹田市 久住町	仏原	120,000 ( 1,000 )	継続	C= 665,000 L= 1,000 C= 120,000 L= 180 C= 0 L= 0	
9	道路	防災・安全 交付金	交通安全	庄内久住線 (都野工区)	竹田市 久住町	都野	20,000 ( 0 )	新規	C= 550,000 L= 840 C= 20,000 L= 31 C= 530,000 L= 809	
10	道路	通常	橋梁補修	国道502号	竹田市	竹田	10,000 ( 0 )	継続	C= - N= - C= 10,000 N= 1 C= - N= -	
11	道路	通常	橋梁補修	白丹竹田線	竹田市	刈小野 外	60,000 ( 0 )	継続	C= - N= - C= 60,000 N= 2 C= - N= -	
12	道路	通常	橋梁補修 (耐震補強)	穴井迫萩線	竹田市 萩町	馬場	50,000 ( 0 )	継続	C= - N= 3 C= 50,000 N= 1 C= - N= -	
13	道路	通常	トンネル補修	国道502号	竹田市	片ヶ瀬	6,000 ( 0 )	継続	C= - N= - C= 6,000 N= 1 C= - N= -	
14	道路	通常	トンネル補修	竹田五ヶ瀬線 外	竹田市	入田 外	35,000 ( 0 )	継続	C= - N= - C= 35,000 N= 6 C= - N= -	
15	道路	通常	橋梁点検	管内一円(国道)	竹田市	管内一円	8,000 ( 0 )	継続	C= - N= - C= 8,000 N= - C= - N= -	
16	道路	通常	橋梁点検	管内一円(地方道)	竹田市	管内一円	10,000 ( 0 )	継続	C= - N= - C= 10,000 N= - C= - N= -	
17	道路	通常	トンネル点検	管内一円(国道)	竹田市	管内一円	12,000 ( 0 )	継続	C= - N= - C= 12,000 N= - C= - N= -	

令和2年4月1日現在

注1:補助事業については内示額を、交付金事業については交付申請予定額を記載しています

注2:工事費は内示額又は交付申請予定額であり、執行額とは異なります

注3:事務費除きの工事費を記載しています

図面 番号	区 分	種 別	工 種	路線・河川 港 湾 名	位 置		工事費(千円) ( )は用地補償費	新規 継続 の別	概 要 上段:全体事業費 中段:2年度 下段:3年度以降	C=金額(千円) L=延長(換算) H=高さ( ") A=面積( ")
					市町村	大字				
18	道路	防災・安全 交付金	災害防除	小川穴井迫線 外	竹田市	炭竈 外	82,000 ( 3,000 )	継続	C= - N=- C= 82,000 N=- C= - N=-	- 3 -
19	道路	防災・安全 交付金	災害防除	小川穴井迫線	竹田市	川床	5,000 ( 0 )	継続	C= - N=- C= 5,000 N=- C= - N=-	- 1 -
20	道路	防災・安全 交付金	附属物点検	管内一円(国道)	竹田市	管内一円	2,000 ( 0 )	継続	C= - N=- C= 2,000 N=- C= - N=-	- - -
21	道路	防災・安全 交付金	のり面土工 構造物点検	管内一円(国道)	竹田市	管内一円	2,000 ( 0 )	継続	C= - N=- C= 2,000 N=- C= - N=-	- - -
22	道路	防災・安全 交付金	のり面土工 構造物点検	管内一円(地方道)	竹田市	管内一円	2,000 ( 0 )	継続	C= - N=- C= 2,000 N=- C= - N=-	- - -
			道路維持 計	15箇所			424,000 ( 4,000 )			
			道路 計	22箇所			1,220,918 ( 85,810 )			



注1:補助事業については内示額を、交付金事業については交付申請予定額を記載しています  
 注2:工事費は内示額又は交付申請予定額であり、執行額とは異なります  
 注3:事務費除きの工事費を記載しています

図面 番号	区 分	種 別	工 種	路線・河川 港 湾 名	位 置		工事費(千円) ( )は用地補償費	新規 継続 の別	概 要 上段:全体事業費 中段:2年度 下段:3年度以降	C=金額(千円) L=延長(換算) H=高さ( ") A=面積( ")
					市町村	大字				
23	河川	防災・安全 交付金	総合流域防災	濁淵川	竹田市	会々	30,000 ( 10,000 )	継続	C= 439,000 L= 750 C= 30,000 L= 51 C= 319,000 L= 545	
24	河川	社会資本 整備総合 交付金	総合流域防災	玉来川	竹田市	玉来	125,000 ( 0 )	継続	C= 350,000 L= 820 C= 125,000 L= 293 C= 205,000 L= 480	
25	河川	社会資本 整備総合 交付金	総合流域防災	芹川	竹田市 直入町	長湯	15,000 ( 0 )	継続	C= 350,000 L= 1,680 C= 15,000 L= 72 C= 315,000 L= 1,512	
			河川 計	3箇所			170,000 ( 10,000 )			

令和2年4月1日現在

注1:補助事業については内示額を、交付金事業については交付申請予定額を記載しています  
 注2:工事費は内示額又は交付申請予定額であり、執行額とは異なります  
 注3:事務費除きの工事費を記載しています

図面 番号	区 分	種 別	工 種	路線・河川 港 湾 名	位 置		工事費(千円) ( )は用地補償費	新規 継続 の別	概 要 上段:全体事業費 C=金額(千円) 中段:2年度 L=延長(換算) 下段:3年度以降 A=面積(〃) H=高さ(〃)
					市町村	大字			
26	砂防	防災・安全 交付金	地すべり対策	瀬の口地区	竹田市	次倉	20,000 ( 500 )	継続	C= 591,000 A= 8.8 ha C= 20,000 A= 0.3 ha C= 58,750 A= 0.9 ha
			地すべり対策 計	1箇所			20,000 ( 500 )		
27	砂防	防災・安全 交付金	急傾斜地 崩壊対策	渡瀬地区	竹田市	渡瀬	1,000 ( 500 )	継続	C= 115,000 L= 178 m C= 1,000 L= 2 m C= 23,000 L= 36 m
28	砂防	防災・安全 交付金	急傾斜地 崩壊対策	上下木地区	竹田市	会々	1,000 ( 500 )	継続	C= 120,000 L= 200 m C= 1,000 L= 2 m C= 24,000 L= 40 m
29	砂防	防災・安全 交付金	急傾斜地 崩壊対策	次倉中央地区	竹田市	次倉	5,000 ( 3,000 )	継続	C= 120,000 L= 200 m C= 5,000 L= 8 m C= 15,000 L= 25 m
30	砂防	防災・安全 交付金	急傾斜地 崩壊対策	殿町地区	竹田市	竹田	30,000 ( 0 )	継続	C= 120,000 L= 160 m C= 30,000 L= 40 m C= 7,000 L= 9 m
31	砂防	防災・安全 交付金	急傾斜地 崩壊対策	濁渚地区	竹田市	挾田	1,000 ( 100 )	継続	C= 90,000 L= 150 m C= 1,000 L= 2 m C= 40,000 L= 67 m
32	砂防	防災・安全 交付金	急傾斜地 崩壊対策	田原地区	竹田市	飛田川	30,000 ( 500 )	継続	C= 100,000 L= 150 m C= 30,000 L= 45 m C= 44,000 L= 66 m
33	砂防	防災・安全 交付金	急傾斜地 崩壊対策	尾園地区	竹田市	平田	25,000 ( 500 )	継続	C= 100,000 L= 120 m C= 25,000 L= 30 m C= 60,000 L= 72 m

注1:補助事業については内示額を、交付金事業については交付申請予定額を記載しています  
 注2:工事費は内示額又は交付申請予定額であり、執行額とは異なります  
 注3:事務費除きの工事費を記載しています

図面 番号	区 分	種 別	工 種	路線・河川 港 湾 名	位 置		工事費(千円) ( )は用地補償費	新規 継続 の別	概要 上段:全体事業費 C=金額(千円) 中段:2年度 L=延長(換算) 下段:3年度以降 H=高さ( ") A=面積( ")
					市町村	大字			
34	砂防	防災・安全 交付金	急傾斜地 崩壊対策	次倉中央②地区	竹田市	次倉	19,000 ( 0 )	新規	C= 150,000 L= 170 m C= 19,000 L= 22 m C= 131,000 L= 148 m
35	砂防	防災・安全 交付金	急傾斜地 崩壊対策	七里地区	竹田市	会々	6,000 ( 500 )	新規	C= 162,000 L= 280 m C= 6,000 L= 10 m C= 156,000 L= 270 m
36	砂防	防災・安全 交付金	緊急改築 (急傾斜)	下木地区	竹田市	会々	10,000 ( 0 )	継続	C= 80,000 L= 30 m C= 10,000 L= 4 m C= 55,000 L= 21 m
			急傾斜地 崩壊対策 計	10箇所			128,000 ( 5,600 )		
37	砂防	防災・安全 交付金	砂防事業調査費	管内一円	竹田市	管内一円	12,000 ( 0 )	継続	C= - L= - m C= 12,000 L= - m C= - L= - m
			砂防事業調査費 計	1箇所			12,000 ( 0 )		
			砂防 計	12箇所			160,000 ( 6,100 )		

注1:補助事業については内示額を、交付金事業については交付申請予定額を記載しています  
 注2:工事費は内示額又は交付申請予定額であり、執行額とは異なります  
 注3:事務費除きの工事費を記載しています

図面 番号	区 分	種 別	工 種	路線・河川 港 湾 名	位 置		工事費(千円) ( )は用地補償費	新規 継続 の別	概 要 上段:全体事業費 中段:2年度 下段:3年度以降	C=金額(千円) L=延長(換算) H=高さ( ") A=面積( ")
					市町村	大字				
38	都市計画	防災・安全 交付金	街路	玉来吉田線 (玉来工区)	竹田市	玉来	35,000 ( 0 )	新規	C= 1,822,000 L= 838 C= 35,000 L= 16 C= 1,787,000 L= 822	
			街路計	1箇所			35,000 ( 0 )			
			全体合計	38箇所			1,585,918 ( 101,910 )			

## ハ 単独事業費調書

※注1:工事費は各事業担当課が別途送付する作業値を記載しており、執行額とは異なります。

※注2:歳入不足等が生じた場合は変更が生じる可能性があります。

※注3:事務費除きの工事費を記載しています

事業名	工事費(百万円)	摘	要
交通安全事業	29.074		
側溝整備事業	3.598		
道路防災事業	66.130		
身近な道改善事業	39.873		
道路改良事業	232.428		
道路施設補修事業	93.089		
道路計	464.192		
河川海岸改良事業	36.000		
緊急河床掘削事業	41.000		
河川施設災害防止緊急対策事業	65.000		
河川計	142.000		
砂防改修事業	35.790		
急傾斜地崩壊対策事業	17.000		
砂防施設・急傾斜地災害防止緊急対策事業	30.000		
急傾斜地崩壊危険区域緊急伐採事業	0.550		
砂防計	83.340		
街路改良事業	5.835		
都市計画計	5.835		
地域の安心基盤づくりサポート事業	7.040		
その他計	7.040		
合計	702.407		

令和2年4月1日現在

ニ 災害復旧事業進捗状況調書

年災別	決定工事費		元年度までの実績額		残 工 事	
	箇所数	金 額 (千円)	箇所数	金 額 (千円)	箇所数	金 額 (千円)
26	10	60,613	10	61,200	0	0
27	4	11,802	4	13,026	0	0
28	36	433,300	36	453,637	0	0
29	119	1,154,411	119	1,162,730	0	0
30	15	109,141	15	107,909	0	0
元	7	78,733	7	80,938	0	0
計	191	1,848,000	191	1,879,440	0	0

ホ 工事検査箇所調書

年 度 別	27	28	29	30	元	計	摘要
検 査 箇 所 数	114	95	99	118	112	538	
請負金額 (千円)	2,024,752	1,567,507	1,882,738	2,098,004	1,639,064	9,212,065	

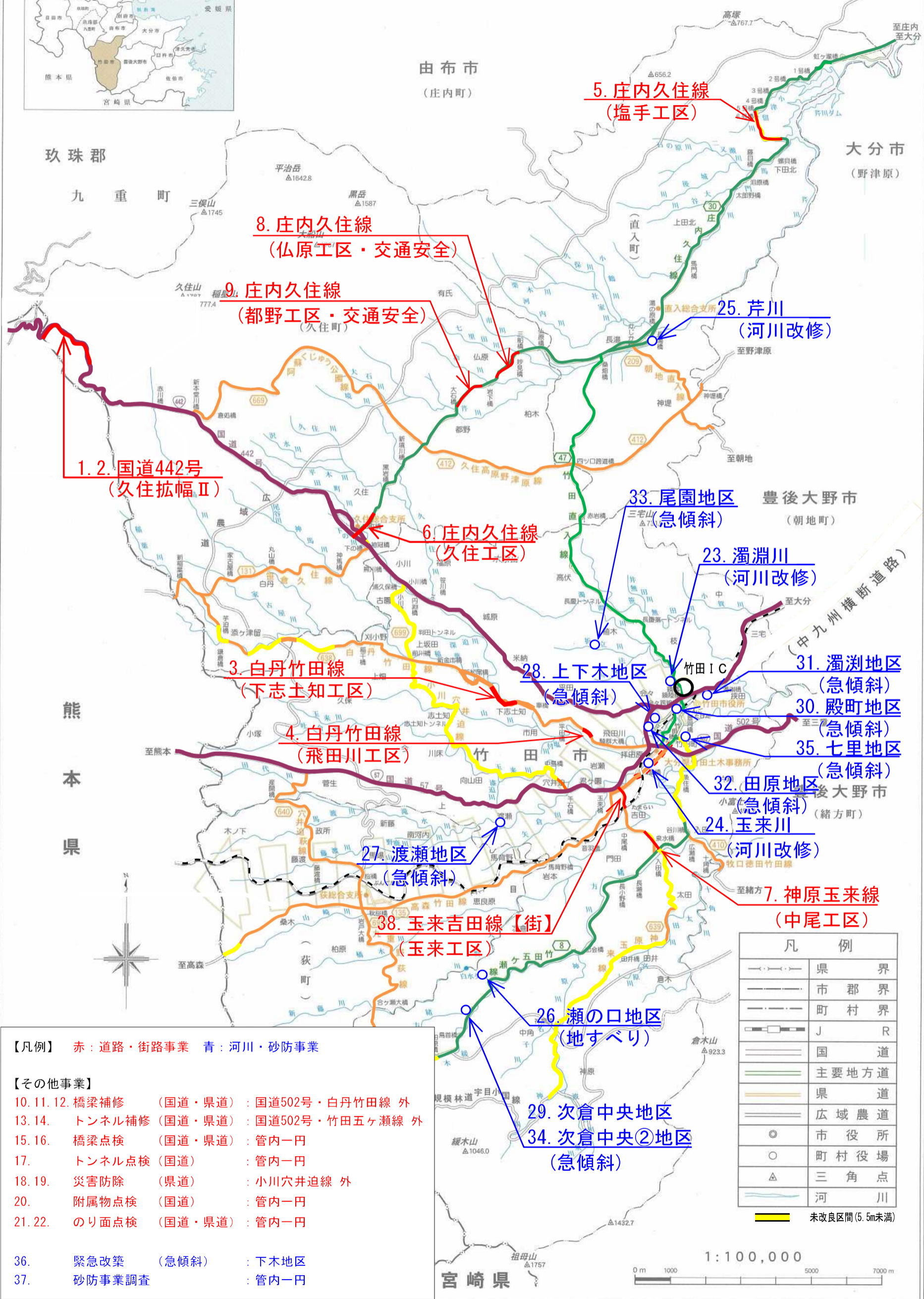
#### 4. 用地登記事務処理状況

令和2年4月1日現在

	38～63	元～10	11	12	13	14	15	16	17	18	19	20	21	22	23	24	25	26	27	28	29	30	元	計
取得筆数	7,940	7,531	317	314	198	184	240	203	263	202	175	190	282	1,920	95	157	229	118	61	129	93	85	101	21,027
30年度までの 処理筆数	7,863	7,185	314	314	197	184	240	203	263	202	175	190	282	1,920	95	157	229	118	61	129	93	85		20,499
元年度の 処理筆数	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	115	115
残筆数	77	346	3	0	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	-14	413
登記率	99.0	95.4	99.1	100.0	99.5	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	113.9	98.0

※土木へ移管されたダム分1,777件（全て登記済み）を22年度末に計上

# 令和2年度 竹田土木事務所 事業箇所図



- 【凡例】** 赤：道路・街路事業 青：河川・砂防事業
- 【その他事業】**
- 10. 11. 12. 橋梁補修 (国道・県道) : 国道502号・白丹竹田線 外
  - 13. 14. トンネル補修 (国道・県道) : 国道502号・竹田五ヶ瀬線 外
  - 15. 16. 橋梁点検 (国道・県道) : 管内一円
  - 17. トンネル点検 (国道) : 管内一円
  - 18. 19. 災害防除 (県道) : 小川穴井迫線 外
  - 20. 附属物点検 (国道) : 管内一円
  - 21. 22. のり面点検 (国道・県道) : 管内一円
- 
- 36. 緊急改築 (急傾斜) : 下木地区
  - 37. 砂防事業調査 : 管内一円

凡例	
—+—+—+—	県界
—+—+—	市郡界
—+—	町村界
—+—	J R
—+—+—+—	国道
—+—+—	主要地方道
—+—+—	県道
—+—+—	広域農道
○	市役所
○	町村役場
△	三角点
—+—+—	河川
—+—+—	未改良区間 (5.5m未満)

この地図は、国土地理院長の承認を得て、同院発行の5万分の1地形図を複製したものである。(承認番号 平 13九複、第355号)

大分県竹田土木事務所